

## 会 議 録

会議名 (協議会等名)		令和4年度第3回星が丘公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		星が丘公民館 電話 042-755-0600 (直通)		
開催日時		令和4年11月17日(木) 19時00分～20時30分		
開催場所		星が丘公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	20人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	6人(館長代理、公民館職員1人、専門委員会委員長4人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		○会長あいさつ  ○議 題  ○議 題 1 令和4年度公民館事業結果について (1) 学習文化委員会担当事業について (2) 体育委員会担当事業について (3) 青少年委員会担当事業について (4) 館報委員会について (5) 成人学級について		

会議次第

2 令和4年度公民館事業予定について

(1) 学習文化委員会担当事業について

(2) 体育委員会担当事業について

(3) 青少年委員会担当事業について

(4) 館報委員会について

(5) ホームページ委員会について

(6) 公民館まつりについて

(7) すずかけ（高齢者）学級について

(8) その他

ア 星空観望会について（星が丘地区社会福祉協議会共催）

イ サンクスイVENT音楽コンサートについて

ウ 自主企画提案事業について

3 公民館改修検討委員会ワーキンググループ検討経過について

4 情報交換

## 協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり(○は委員等の発言、●は事務局等の発言)

●開会に先立ち、事務局が出席者が定足数に達していることを報告した。

○会長あいさつ

後藤会長から開会あいさつがあった。

(議長が議事を進行)

○議 題

1 令和4年度公民館事業結果について

資料1-1から資料1-5に基づき各担当委員長及び事務局が、事業結果及び事業評価について報告を行ったあと、質疑応答を行った。

主な内容は次のとおり。

○体育委員会担当事業の秋のハイキングは、どこに行ったのか。

○片倉駅から八王子みなみ野駅の間、約6キロのハイキングで片倉城跡公園や畑の中ののどかな道、川沿いなどをハイキングした。

○自治会体育責任者を公民館体育事業に招集する際は、事前に地区自治会連合会の了承を得てから行ってほしい。

そのためには、事業予定を早めに計画して自治会長会議等に報告してほしい。

●現在は自治会体育責任者への事業協力の通知と同時に各自治会長へも同様の通知を発送しているが、今後はまず自治会長へ通知し、質問できる時間を設けてから自治会体育責任者へ通知する流れに変更することにする。

○ボッチャ大会の費用が、他の体育事業と比べて高額となっているが、何か理由はあるのか。

●公民館として初めての取組だったためボッチャの道具を購入したことから、他の事業よりも事業費が高くなっている。

○事業結果を報告する際に使用している事業評価シートの中に、例えばハイキングはどこに行ったのか、また体力測定はどのようなことを行ったのかなどの実施内容を記載する箇所を追加してほしい。

●御意見を踏まえて、次回に向けて書式の内容について検討する。

○文学講座の費用欄に参加費しか記載がないが、講師への謝礼などはないのか。

●講師謝礼は支出している。予算については文学講座単独ではなく学習文化事業全体での予算となっているため、本事業のみの予算を切りとって表記することが難しかったことから記載していないが、評価シートの様式を見直す際に御質問の内容も含めてわかりやすく表記できるよう検討する。

○館報の発行が年間4回というのは、決まっているのか。

●年4回発行しなければいけないという決まりはないが、今年度は4回発行できる市の予算があるということで、館報委員が編集、発行している。市の財政状況等により発行回数は変更になることもあり、昨年度は3回分の予算であったため、年3回発行した。

○自治会に加入していない方に対しては、館報はどのように配布しているのか。

●公民館窓口への配架やホームページで公開するなどを行っている。

○発行部数についてはどのようになっているのか。

●自治会加入世帯数プラス公民館配架用として各号4, 400部発行している。なお、次年度は部数を少し減らす予定。

○編集委員の努力により良い館報になっているので、自治会未加入世帯にも行き渡るような方法を検討してほしい。

- 公民館では自治会の加入者か未加入者か分からないが、何とか星が丘地区の皆さんの手に届くように配布方法を工夫していきたい。
- 事業評価を行うことは非常に良いことであると感じる。ただ、例えば今回の文学講座で大佛次郎を取り上げているが、なぜ大佛次郎を取り上げるのかなど、企画者の意図がわかるように様式を工夫したら、よりよい事業評価ができるのではないかと。
- 評価する人が担当の専門委員と担当者で行っているが、参加者からの評価や意見などが分かると良いと感じた。
- 学習文化委員会では、事業を実施した際に必ず参加者アンケートを行っており、このアンケートの結果を踏まえて、事業評価を委員会として行っている。  
また、大佛次郎を取り上げた理由は、来年没後50年であることと、記念館見学を実施したかったためである。
- 体育委員会で実施している事業についてもすべて参加者アンケートを行い、その結果に基づき体育委員会で事業評価をしている。参加者からの意見を評価シートに記載することは紙面のスペース的な課題もあるが、今後、検討したい。
- 各委員会で参加者アンケートを実施しているようなので、それを集計したものを評価シートに添付したらよいと考える。
- 各専門委員会と調整する。
- 成人学級については、事業の継続性について「今後検討」となっているがなぜか。
- 成人学級やすずかけ学級は、継続的な20時間以上の学習を行うことが実施する条件となっている。次年度は公民館の改修があり、継続的に20時間の学習活動を行うことは実質的に困難ではないかということで、事業の継続性については、検討することになっている。
- 改修期間中の公民館事業の実施については、どのように考えているのか、また予定はいつ頃わかるのか。
- 各専門委員会担当事業とも、実施できる範囲で実施していきたいという意向はある。  
次年度の事業予定については、令和5年3月に開催予定の第4回運営協議会で報告し、協議していただく予定である。

## 2 令和4年度公民館事業について

資料2-1から資料2-9等に基づき、各担当委員長、利用者協議会会長及び事務局が、事業予定について説明を行った。

- 自主企画提案事業に対して、市の予算はあるのか。
- 提案された事業が審査会で実施可となった場合は、公民館の主催事業として実施するので、講師謝礼は市が支払うことになる。
- 公民館まつりの周知について、利用サークルの写真を撮影する予定とのことだが、趣旨を説明し、ツイッター等で顔が出ることを説明したうえで、実施してほしい。
- 承知した。十分に説明し、ご本人のご了承を頂けた方を対象に実施していく予定である。
- 自主企画提案事業で提案されているものは、どれも大変すばらしい内容で実施してほしいが、説明によると第1弾の「いまどきママのリフレッシュ講座」が参加者については開催最少人数に満たなく中止だったということで、大変残念を感じる。  
実施回数が多く、参加しにくい状況でもあったかもしれない。また、第2弾のフルーツの企画も全5回とハードルが高く感じる。できるだけ参加しやすくするような回数等にするなどの助言を公民館側で行ってほしい。
- 自主企画提案事業は、単発での講座では開設が不可となっていることから、いずれも事業も複数回にわたって行う内容となっている。  
中止になった今回の企画については、なぜ参加者が集まらなかったのか、開設申込者と公民館とで、今後、分析する。

○これまで公民館では実施してこなかったような新たな事業を提案しているので、ぜひ実施できるよう取り組んでもらいたい。

○自主企画提案事業の募集については、どのように行っていたのか。

●10月1日号の地域情報紙に掲載したほか、公民館公式ツイッターへの投稿、公民館・子どもセンター内でのポスターの掲出やチラシの配布等を行った。

事業対象者に情報が届くような告知方法や申込がしやすくなるような申込期限等について、今後、検討する。

○民生委員でも子育て広場を3箇所で行っており、そういった場に公民館から出向いてPRするなど、自主企画提案事業なので、提案者が主体的にPRしたりするものと考えているが公民館側からも、例えばこういった場所を対象となる方が集まるから配ったらどうかなどの助言をしたり、公民館がチラシの配布を支援するなど、参加者が集まるように提案者と一緒に取り組んでほしい。

また、他団体ともうまく連携してほしい。

○フルートの講座については貸し出し用が2台しかなく、楽器を購入できる方しか参加できないような印象を受けるが、その辺りはどのようになっているのか。

○審査委員長を務めたが、私ども審査委員もフルートを持っている方が対象というプレゼン内容を聞いて、果たして参加者が集まるのか、懸念している。

また貸し出し用があるとはいえ、コロナ禍の中、借りて参加したいという人がいるのかということも懸念しているが、内容としては新たな試みであり、素晴らしいものなので、ぜひ実施してほしい。

●開設申込者の想定としては、フルートをいきなり購入して参加してもらおうということではなく、昔、やっていた今は家の中で眠っている楽器があったり、お子さんが部活で使っていたものがあったりという方にも参加してほしいということであるが、開設者ご自身も参加者が集まるか懸念しているため、周知等について公民館としても積極的に行っていきたい。

### 3 公民館改修検討委員会ワーキンググループ検討経過について

資料3に基づきワーキンググループのメンバーである後藤会長及び事務局から内容について説明を行った。

○現在の銘板を移設すると聞いているが、コンクリート壁に埋め込んであり、うまく移設できるのか。

●銘板より少し大きめにはつり出すと聞いており、また工事業者が施工するので、移設できる想定である。

### 4 情報交換

○公民館の改修期間中、各団体が会議等を行う場所について公民館側では準備しないはずなので、有料の施設を使用する場合は、予算を各団体で計上する必要がある。各団体で次年度の活動場所について、予算も含めて想定しておかなければいけないと思われる。

○利用サークルは、どのようになるのか。

○先日開催した利用者協議会の総会で、改修期間中の活動場所や変更に伴う手続きについて説明をした。今後も丁寧に、混乱のないよう説明を適宜行っていく予定である。

○先日、メイプルホールで朗読演劇を演じた演劇家の独演を聴き、とても感動し、これから全国行脚公演されるそうで、星が丘地区にはこのような素晴らしい方が在住していることを初めて知り、とても驚いたので情報提供します。

以 上

### 第3回星が丘公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	後藤 陽子	星が丘公民館長	会長	出席
2	西山 美香	星が丘小学校長		出席
3	荒井 功	星が丘こどもセンター館長		出席
4	竹田 幹夫	星が丘地区自治会連合会長	議長	出席
5	近藤 大助	星が丘地区自治会連合会 副会長		欠席
6	金ヶ江 實	星が丘地区自治会連合会 会計・事務局長		欠席
7	坂本 洋三	星が丘地区社会福祉協議会長		出席
8	杉崎 繁和	星が丘老人クラブ連合会 副会長		出席
9	佐藤 亮子	星が丘地区子ども会育成連絡協議会		出席
10	松島 弘行	星が丘公民館区青少年健全育成協議会 副会長		出席
11	岡本 浩三	星が丘小学校 PTA 会長		出席
12	八木 鉄雄	星が丘地区民生委員児童委員協議会長		出席
13	五十嵐富士夫	交通安全協会千代田支部 支部長		欠席
14	奈良 志津江	星が丘地区交通安全母の会 副会長		出席
15	山田 隆	星が丘地区消防団後援会 副会長		出席
16	白鳥 薫	スポーツ推進委員		欠席
17	高畑 由美子	青少年指導委員		出席
18	長塚 勇一郎	星が丘地区健康づくり普及員協議会		出席
19	門倉 節朗	星が丘公民館利用者協議会 会長		出席
20	大久保 美恵子	星が丘公民館利用者協議会 副会長		出席
21	竹内 真理	公募委員	会計	出席
22	小野 洋子	公募委員	会計監査	出席
23	小林 善子	公募委員		出席
24	後藤 克正	学識経験者		欠席
25	宮本 弘文	学識経験者	副議長	出席